最終評価シート

■新規: H27年度から新規協定を結んだ指定管理者 ■継続: 前回指定期間から継続して管理している指定管理者

公園名	指定管理者	
秦野戸川公園	(公財)神奈川県公園協会 (継続)	
最終評価	評価対象年度	指定期間
優良	平成29年度	3年目(5年間) 【通算12年目】

■項目別の評価結果

1. 適切な管理運営業務の執行

- ・植物管理では、チューリップ植栽数を大幅に増やしたほか、日本庭園の管理を専門業者に委託し、アジサイの管理を直営にするなどのメリハリのある管理を行った結果、利用者から植物管理で高い満足度を得ており、特筆すべき管理状況であった。
- ・利用者への対応では、公園利用者が使いやすい駐車場料金の設定及び臨時駐車場の開設、警備員の配置により、渋滞緩和や登山客向けの民営駐車場との競合防止を図るなど、地域に配慮した管理がされており、特筆すべき管理状況であった。
- ・施設管理、清掃、環境への配慮、サービス向上、安全管理については、事業計画に沿って管理運営が行われていた。

3. 事業効果

- ・アンケート結果によると、植物管理、清潔さの満足度は「非常に高い」、接客、安全・安心、全体の満足度は 「高い」という評価となっていた。
- ・植物管理では、「非常に良好に美しく手入れされている」、「四季折々の草花がとてもよく管理されている」な どの意見があった。
- ・清潔さでは、「トイレは花を飾られ丁寧に掃除されている」などの意いると感じる」、「いつもきれいにされている」などの意見があった。
 - ・自由意見としては、「特に駐車係の方に感謝、素晴ら しい対応だった」、「土日コンサートなど音楽があったら ゆっくり出来そう」などの意見があった。

平成29年度の公園来園者数は、目標値501千人に対して540千人であった。

2. 業務執行体制

Α

Α

- ・事業計画に沿った職員配置、本部との連携、人材育成など適切な運営体制が確保されていた。
- ・個人情報保護、関係法令等が適正に遵守されてい た。
- ・事業計画に沿って、公園利用団体、公園協力団体、 公園管理運営団体からなる公園利用運営会議で年間 スケジュールの調整、運営利用について調整しながら 管理が行われた。

4. 個別項目

・「多彩なレクリエーション環境の提供」、「丹沢山麓の 自然環境としての景観維持」、「地域やビジターセン ター、山岳スポーツセンター等関連施設との連携によ る公園利用の拡大」については、事業計画に沿って管 理運営が行われていた。

Α

5. 提案の履行

指定期間の3年目として、施設の特性を活かした新たな利用プログラム展開や河川巡視による利用者の安全確保について、計画通りの取組みが行われていた。

■特記事項

管理状況が良く今後も継続が望まれる点

- ・植物管理において、チューリップ植栽数の増加や、植物管理体制の見直しは、利用者の高い満足度につながっており、今後も継続が望まれる。
- ・駐車場料金の適切な設定や臨時駐車場の開設、警備員の配置は、渋滞緩和や民営駐車場との競合防止のほか、地域に配慮した管理となっており、今後も継続が望まれる。

今後取り組むべき点や改善が望まれる点

・公園内にあるパークセンター、ビジターセンター、山岳スポーツセンターの連携を強め、合同イベントを充実するなど、より一層の公園の利用促進の取組みが望まれる。

<最終評価の基準>

「特に優良」 県が求めている管理運営業務の執行状況・執行体制・事業効果に対し、特に優秀な実績・成果をおさめている。[Sが3つ以上、B、Cがない]「優良」 県が求めている管理運営業務の執行状況・執行体制・事業効果に対し、優秀な実績・成果をおさめている。[B、Cがない]「良好」 県が求めている管理運営業務の執行状況・執行体制・事業効果に適合している。[Cがなく、「特に優良」「優良」以外]「一部良好でない」 県が求めている管理運営業務の執行状況・執行体制・事業効果に対し、一部において適合していない。[Cが1つ以上ある]